



若者よ、恋をせよ！  
ダンスで熱く盛り上がれ！

Anastasia Stashkevich



東京バレエ団50周年シリーズ 6

アナスタシア・スタシュケヴィチ (ポリジョイ・バレエ)

デヴィッド・ホールバーグ (アメリカン・バレエ・シアター/ポリジョイ・バレエ)

Don Quixote

Ballet in two acts  
(five scenes with prologue)

全2幕

# ドン・キホーテ

振付：ウラジーミル・ワシーリエフ (マリウス・ブティバ/アレクサンドル・ゴールスキーによる)

音楽：レオン・ミンクス

美術：ヴィクトル・ヴォリスキー 衣裳：ラファエル・ヴォリスキー

東京バレエ団



総監督：佐々木忠次

芸術監督：飯田宗孝

指揮：ワレリー・オブジャニコフ 演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

David Hallberg

2014年

9月19日[金] 7:00p.m. 9月21日[日] 2:00p.m.

キトリ：アナスタシア・スタシュケヴィチ バジル：デヴィッド・ホールバーグ

9月20日[土] 2:00p.m.

キトリ：上野水香 バジル：柄本弾

会場 ゆうぽうとホール(五反田)

入場料(税込) S ¥14,000 A ¥12,000 B ¥10,000  
[9/19, 9/21] C ¥7,000 D ¥5,000

入場料(税込) S ¥10,000 A ¥8,000 B ¥6,000  
[9/20] C ¥4,000 D ¥3,000

**NBS (電話、WEBチケット) のみでお申込みいただけるお得なチケット**

- ◆ペア割引券【S,A席】2枚で1,000円お得!
- ◆親子ペア割引券【9/20のみ】S,A席お子様が半額になります。  
※お子様は小学生から高校生まで、お席の指定は承れません。
- ◆学生券 9/19・21 ¥2,500 9/20 ¥1,500  
※NBS WEBチケットのみで8/19 (火) より発売。25歳までの学生が対象。公演当日、学生証を携行ください。  
※未就学児童のご入場はお断りします。  
※10人以上のグループでご購入の場合、割引があります。詳しくはNBSまでお問い合わせください。  
※表記の出演者は2014年7月16日現在の予定です。  
出演者の怪我・病気、その他の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。  
変更ともなるチケットの払い戻し、公演日・券種の振り替えはいたしません。

※9/19・21にキトリ役を演じる予定だったエフゲーニャ・オブラストォワは5月に膝の緊急手術を受け、9月までに回復の見込みでしたが、その経過が遅れていることから、やむを得ず「ドン・キホーテ」への出演を見送らざるを得なくなりました。これを受けて、振付家ウラジーミル・ワシーリエフとオブラストォワに代わる出演者を検討したところ、氏のヴァージョンを踊る上で信頼するに足るダンサーとして、ポリジョイ・バレエのソリスト、アナスタシア・スタシュケヴィチが最善との判断に至りました。オブラストォワのキトリ役を楽しみにされていた方々には誠に申し訳ございませんが、以上の変更につき、なにとぞご理解のほどお願い申し上げます。

- e+ (イープラス) ▶<http://eplus.jp/> (PC&携帯)
- チケットぴあ ▶0570-02-9999 (Pコード: 437-574) <http://pia.jp/t/> (PC&携帯)
- ローソンチケット ▶0570-000-407 (10時~20時) (Lコード: 36751)
- CNプレイガイド ▶0570-08-9990
- 東京文化会館チケットサービス ▶03-5685-0650

**NBS WEBチケット**

NBSホームページ <http://www.nbs.or.jp/> NBSモバイル <http://www.nbs.or.jp/i/>  
\*ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費は無料)が必要となります。

お問い合わせ  
お申し込み  
平日 10:00~18:00  
土曜 10:00~13:00

**NBS チケットセンター 03-3791-8888**

NBSのホームページ <http://www.nbs.or.jp/>  
For information in English, see <http://www.nbs.or.jp/english/>

舞台は情熱の国スペイン。踊りの仕込みは本場モスクワ。

カリスマ ワシーリエフが教えてくれた「ドン・キホーテ」は、ホットでエネルギッシュ!

ホールバーグとの相性も抜群、期待の若手!



**アナスタシア・スタシュケヴィチ**

(ポリショイ・バレエ)  
Anastasia Stashkevich

2003年ポリショイ・バレエ学校を卒業しポリショイ・バレエに入団。主なレパートリーに「リーズの結婚」、「アニュエタ」、「コッペリア」、「ラ・シルフィード」など。ラトマンスキー振付「ロスト・イリュージョン」にはホールバーグとともに主演した。2014年3月「ドン・キホーテ」のキトリを踊り成功を収めた。

バレエ「ドン・キホーテ」の舞台はスペイン、バルセロナ。街の喧騒の中で踊られる陽気なセギディーリャに甘美なマドリガル、雄爽とした闘牛士と踊り子のダンス。場面が換わるとエネルギッシュなジブシーダンスや妖精たちの優美なクラシック・ダンス、そして情熱的なスパニッシュをばさんで主役ヘアの華麗なグラン・パド・ドゥでフィナーレを迎えるまで息つく暇なく多彩なダンスが繰り広げられ、古典バレエの中でも随一のゴキゲンな楽しさです。

東京バレエ団の「ドン・キホーテ」は伝説の名ダンサー、ウラジーミル・ワシーリエフによる演出・振付です。ポリショイ・バレエの伝統と現代的な感覚が絶妙に融合され、エネルギッシュで豊かな芝居心に溢れているのが特徴です。その完成度の高さは初演で「日本のバレエもついにここまで来たか」と各方面から絶賛を浴びたほど。今回は久々にワシーリエフが舞台を全面的に監修・指導し、またキトリ役でつねに神がかり的な演技を披露してきた斎藤友佳理も指導に加わるといふ万全の態勢で臨みます。

ゲストとして招くのは、ポリショイ・バレエのアナスタシア・スタシュケヴィチと、アメリカン・バレエ・シアター／ポリショイの二大バレエ団で活躍するデヴィッド・ホールバーグ。この数年でたちまち主演舞台を増やして頭角を現した、スタシュケヴィチの未知の魅力はおおいに期待できる。また一見貴公子風でエレガントなホールバーグが伸び伸びと舞台を駆け回る演技には意表を突く魅力があります。東京バレエ団からは華やかなオーラを放つ上野水香、柄本弾ヘアが主演!

個性的なキャラクターと群衆のパワーが舞台に横溢し、祝祭的な気分に含まれる舞台をどうぞお楽しみください!



**デヴィッド・ホールバーグ**

(アメリカン・バレエ・シアター/ポリショイ・バレエ)  
David Hallberg

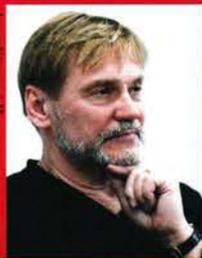
2001年アメリカン・バレエ・シアター入団。ノーブルな容姿とラインが美しく端正な踊りの技術をもつ正統派のクラシック・ダンサー。現在アメリカン・バレエ・シアターと共にポリショイ・バレエのプリンシパルとしても活躍し、役柄の幅を広げて充実期を迎えている。

端正な貴公子が舞台ではじける!



20世紀ポリショイのカリスマダンサーが十八番を再び伝授してくれる!

あのハイ・ボルテージな初演を飾ったプリマが若手を指導



**ウラジーミル・ワシーリエフ**

「ドン・キホーテ」演出・振付  
20世紀ソビエト時代のポリショイ・バレエを代表する男性舞踊手として活躍。「ドン・キホーテ」「スバルタクス」「ロミオとジュリエット」など大胆なテクニクと芝居心をもって演じた舞台が有名。ポリショイ・バレエやクレムリン・バレエ団などの芸術監督を務めた。



**斎藤友佳理 Yukari Saito**

振付指導  
1988年東京バレエ団入団。多くの初演舞台を飾ってきた看板プリマ。「ラ・シルフィード」「ジゼル」「オネーギン」などの舞台で絶賛を浴びた。2001年「ドン・キホーテ」初演ではキトリ役でハイ・ボルテージな舞台を牽引。昨年の「ラ・シルフィード」に続いて、今回後進の指導に当たる。

他都市公演  
9月27日(土)  
シンフォニア岩国  
主演\*沖香葉子  
梅澤絳貴  
TEL:0827-29-1600

東京バレエ団 出演が予定される主なソリスト



飯田宗孝 (芸術監督) 古岡美佳 上野水香 乾友子 高本綾 奈良春夏 渡辺理恵 村上美香 吉川留衣 岸本夏未 笑島まい 川島麻実子 河合眞里 小川ふみ 沖香葉子 高岸直樹 木村和夫 柄本弾 水室友 梅澤絳貴 岡崎華世 森川菜央 安田峻介 杉山優一 永田雄大 吉田 蓮 松野乃知

2013年  
「ザ・カプキ」12月  
第26次海外公演  
ギリシャ 12月

2014年  
ジョン・ノイマイヤー振付「ロミオとジュリエット」  
東京バレエ団初演 2月  
第27次海外公演  
オーストラリア、ドイツ、イタリア 5~6月  
東京バレエ団50周年記念 祝祭ガラ 8月

「ドン・キホーテ」全幕 9月  
ベートーヴェン「第九交響曲」東京バレエ団初演  
[共演: モーリス・ベジャール・バレエ団、  
スーピン・メータ指揮イスラエル・フィル] 11月  
「くるみ割り人形」全幕 12月

2015年  
「眠れる森の美女」全幕 2月  
「ジゼル」全幕 3月



東京バレエ団  
50周年  
記念シリーズ

Art Direction: Sachiko Kawanishi